

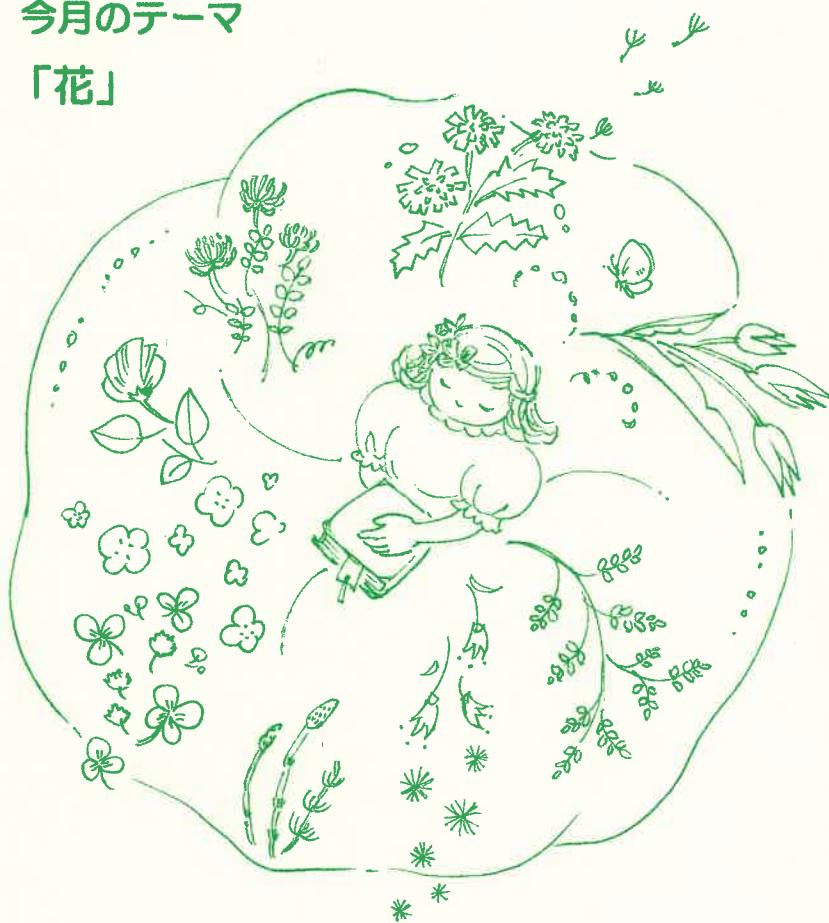
一般向け 今川図書館だより

いまがわーんど

2019年 3月号

今月のテーマ

「花」



今月の特集「花」

どんなことがあっても季節が来れば芽吹き、花ひらき、実を結ぶ草木の力強さ。静かに語りかけ、悲しみのうちに手向ける時さえ、小さな花のささやかな祝福に、私たちは勇気づけられています。

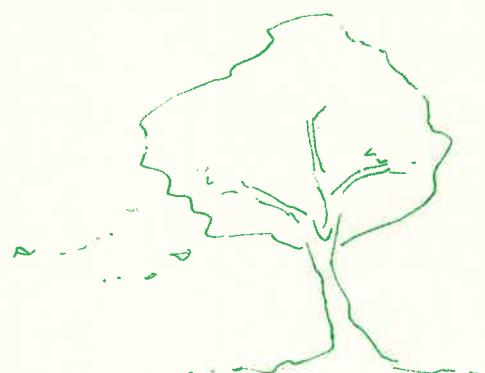
『日本 桜の名所100選 見直したい日本の「美」』

2010年 主婦の友社 **219シ**

「花は桜木、人は武士」という言葉があるように、日本人にとって桜は特別であり、その優しさもあいまって、美しさに心搖さぶられます。

桜が楽しめる全国の名所を100か所、大きめの写真と共に紹介しています。井の頭公園や新宿御苑といった都民には馴染み深い場所から、琵琶湖の岩礁地帯や宮崎県の丘陵地まで、多彩な桜の名所がこの一冊にまとめられています。開花までもうすこし、お花見の予習に最適です。

(※平成22年発行のため、内容が現状と異なる場合があります。)



展示「みどり輝く」

日ざしを暖かく感じられる春はもうすぐそこまで来ています。寒さに凍えていた植物たちも元気に成長を始め、日の光に輝きを増すことでしょう。

日時：3月5日（火）～3月31日（日）

場所：1階 入口横



展示「3. 11」

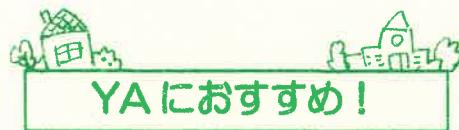
東日本大震災から8年が経とうとしていますが、いまだに避難を余儀なくされている方々がいらっしゃいます。

災害の恐ろしさを再認識し、新たな災害に備えるために『地震被害シミュレーション』(杉並区・平成30年10月)ほか、所蔵の関連資料を展示します。

日時：3月1日（金）～3月11日（月）

場所：1階 特設棚





YAにおすすめ！

中高生のみなさんにおすすめの本を紹介します。
こちらは職場体験に来てくれた中学校の
生徒の皆さんのが選んでくれた本です。

『ラ・ブツン・エル 6階の引きこもり姫』

名木田恵子 著 2013年 講談社 913ナ(YA)

マンションの6階に、カーテンがいつも閉められている部屋がある。誰も住んでいないと思われていたが、実はある女の子がひとりで閉じこもっていた。「凶暴でキレると手をつけられなくなる」自分を、みずから『ラ・ブツン・エル』と名づけて。

ある日、窓から双眼鏡で外を覗いていると、頑なに左手をポケットの中に入れたまま、年下の小学生にからかわれ泣いている少年を見つけ、目を離せなくなる。ある出来事をきっかけに彼とメールをやりとりするようになるが……。

ブツンエルが『塔』に閉じこもった理由とは。そして部屋から出てくるのか？ ブツンエルの周りの人たちにも注目！



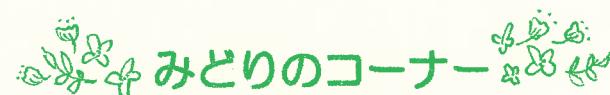
『花のようなひと』

佐藤正午 著 2005年 岩波書店 サ092

ひとり暮らしを始める日、姉が何も言わずに部屋に飾ってくれたスイートピー。その花言葉とは……。(「姉の記憶」)

日常生活の何気ないひとコマや偶然がもたらす出来事。そのひとときの主人公である女性の心模様を、花にのせてつむいだ28の物語の花束。

著者のやさしい視点と洗練された言葉で編まれた、後味さわやかな短編集です。



地域の緑化推進を、本のチカラで強力にサポート。
今川図書館がおすすめする緑化関連資料をご紹介します。

『東京名木探訪 プロの目線で散策気分』

近田文弘 著 2017年 技術評論社 650コ

変化し続ける「東京」という土地で、人間よりずっと長い年月を生きる樹木は、向き合う私たちにどんな風景を見てくれるでしょう。

植物学者と共に都市部から奥多摩の山地、伊豆諸島まで、東京にある名木を探し歩き、「樹木学」の視点から観察。なぜ美しく、たくましい印象をあたえるのか。迫力ある写真と共に、その「名木」たるゆえんを解き明かします。

新着本コーナー

最近、今川図書館に入った本から、おすすめの本を紹介します。
(新着コーナーにあるものもあります。)

『切手もの知り Book 収集を楽しむ40話』

田辺龍太 著 2019年 郵趣サービス社 690タ

豊島区目白にある「切手の博物館」主任学芸員の著者が、切手とその周りの事柄を楽しく語る一冊。

切手は昔から、当時の社会情勢を物語り、産業技術の水準と発展を示し、宣伝媒体としても活用されてきました。そして今、歴史や文化を伝えるという新たな役割を發揮しています。

そうは言っても切手は身近なもの。「小さな芸術品」の数々を眺めていくうちに、きっと誰かに手紙を出したくなることでしょう。

◆リサイクルコーナーが常設になりました◆

保存期間の過ぎた資料をリサイクル本として提供しています。

1階、階段下に常設しています。資料の追加は隨時行います。
※お一人様、一回5冊まで。転売はできません。

『季節を知らせる花』

白井明大 文 2014年 山川出版社 470シ

七十二候には「桃始めて笑う」という季節があります。笑うとは咲くという意味で、仲春に入っていくこの時期に桃が笑い、人々が微笑む幸福感が野にあふれること。こんな風に花と親しみ、移ろう季節を感じたいですね。

「春隣りのふきのとう」「宵待の月見草」「南天の灯し火」など花を題材にした思いを、四季おりおりの花にまつわる詩歌や文学を引用しながら綴っています。木版の挿絵が美しい、彩りある隨筆集。

『3D口金で絞るだけ カわいいフラワーケーキ』

福本美樹 著 2017年 メディアソフト 596.6フ

カラフルな花で飾られた、おとぎの国のケーキのようなフラワーケーキ。可愛さは感嘆ものだけど、作るのは難しそう。本書は絞るだけで簡単に立体の花が作れる3D口金を使い、初心者向けのデコレーションからパーティー料理へのアレンジまでを、写真でわかりやすく紹介。スポンジの焼き方やラッピング方法も収録し、すぐに作ることができます。

花束を贈ることが多くなるこの時期、フラワーケーキで華やかに祝うのはいかがでしょうか。

『花のあるライフスタイル 使える賢い50のヒント』

假屋崎省吾 著 2010年 河出書房新社 793カ

花で自分を磨いてみませんか？

「花は心のビタミンなのです。花とともに生き、花の美しさを引き立てようと前向きになる時、自分の進む道や自分のスタイルや美意識が自然に身についていくことでしょう。」 華道家、假屋崎省吾さんが「衣食住+花」の幸せなライフスタイルを提案。優雅な言葉の中にハッとさせられるものがちりばめられた一冊です。



3月今川図書館カレンダー



日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
	休館日			おはなし会		
10	11	12	13	14	15	16
	おはなし会	あかちゃん おはなし会		おはなし会		
17	18	19	20	21	22	23
	おはなし会				休館日	
24	25	26	27	28	29	30
	おはなし会			おはなし会	あかちゃん おはなし会	
31						

開館時間

月～土 9時～21時

休館日

■の日（日曜・祝日）は9時～17時
第1月曜日・第3木曜日

おはなし会については、児童向け図書館だよりをご覧ください。

杉並区立今川図書館

杉並区今川4-12-10 TEL 03-3394-0431